



塗布後のお手入れ、メンテナンスなど。



●塗り直し時期の目安

見極めのポイントは、“撥水性”。撥水性が弱くなった時が塗り直し時期です。

幼児がいる、ペットを飼っている、頻繁に歩くなど、摩耗度が高くなる条件下では、サイクルが早まります。



適時	テーブル天板、調理台、キッチンカウンターなど
6か月～1年	キッチン床、トイレ床
1～2年	リビング床、子供部屋床
2～3年	寝室床、書斎床、家具類
必要なし	壁、柱

●塗布後のお手入れ

掃除機をかけ、フローリングワイパー等で拭き掃除を。その際に、姉妹品“蜜ロウミストデワックス”を使用すると、汚れ落としと艶出しが一度にできて、塗布した未晒し蜜ロウワックスの塗膜保護にもなり、塗り直しのサイクルを延ばすことができます。



自然な艶の仕上がりです。合成樹脂ワックスのような強いテカリではありません。

※サンプル差しあげます。

◀姉妹品：蜜ロウミストデワックス
成分：アルカリイオン水・エゴマ油・未晒し(無漂白)蜜ロウ
※乳化剤、界面活性剤、揮発性物質は一切不使用

告示対象外商品

※詳しくはP14をご覧ください。



※吹きつけはイメージです。

Q&A

さまざまな、ご質問にお答えします。

Q. 「滑るのか」が心配です！階段に塗っても大丈夫ですか？

A. 大丈夫です。ただし、塗布量はごくごく少なくし、カラ拭きと乾燥を入念にしてください。
塗布量を抑えるために「床への塗布時に使ったカラ拭き布で軽く拭くだけ」をおすすめしています。

Q. 安全性を証明するデータはH.Pのどこを見ればいいでしょうか？

A. こちらをご覧ください。<https://mitsrouwax.com/cont03/faq.html#faq5> *PDFデータでご覧いただけます。

Q. 保育園の無垢材フローリングに使いたいのですが、滑ったりしませんか？

A. 良く伸ばして、しっかりカラ拭きすれば大丈夫です。

無塗装時に比べて塗った直後は多少滑りやすくなりますが、これまでお使いいただいた幼稚園や保育園において問題はあがっていません。

Q. 室内でペットを飼っています。犬や猫が舐めても大丈夫でしょうか？

A. ご安心ください。

蜜ロウワックスは揮発性物質や重金属など一切無添加ですので安全・安心、大丈夫です。



頑固な汚れの落とし方の動画をご覧いただけます

無垢材の

● 頑固な汚れの落とし方

雨シミや水シミ、油や土ぼこりなどが混ざった黒ずみなど、雑巾で拭いても取れない汚れが目立ってきたら以下の方でお手入れを。古民家再生作業にもオススメ。経年変化の美しさを残しながらメンテナンスができます。

【用意するもの】

- 10倍希釈の蜜ロウミストデ
ワックスを入れたスプレー容器
- 耐水サンドペーパー#320
- ウエス(綿の古いTシャツ等)
- 歯ブラシ
- 未晒し蜜ロウワックス
- スポンジ



- ① 蜜ロウミストデワックスを
汚れた部分にスプレーする



- ③ 浮き出た汚れを乾いた布で拭き取る

汚れが残っているたら、その都度
蜜ロウミストデ
ワックスをスプレーしてカラ拭き



※歯ブラシとの併用もオススメ

- ④ 乾いたら未晒し
蜜ロウワックスを
塗りすぐにカラ拭きする

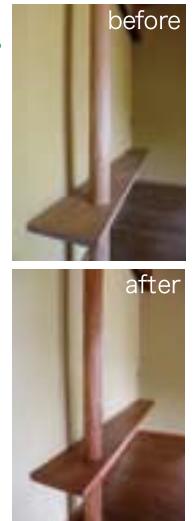


※この方法は、化学塗装仕上げの床や家具には使えません。



● その他のお手入れ

長年の乾燥により白っぽくなった材は、表面の汚れを落としてから蜜ロウワックスを塗布し、カラ拭きすると、しっとり艶やかに甦ります。



※紫外線やエアコン等による
乾燥が原因で白っぽくなつた木枠は油分が抜けているため、標準の使用量より多めの量が必要です



注意
長期間換気をしていない建物
(古民家、中古住宅、別荘等)
は湿気がこもっていますので
充分に換気をしてから塗り始めましょう

● 他のご質問にもお答えしていますのでH.P.をご覧ください。

Q. ワックスが乾かないうちに歩き、靴下の跡がつきました。また、ワックスを塗ったのになぜか汚れがつきやすくなりました。どうすればいいですか？

A. 原因は塗りすぎです、方法は2つです。

- ① さらにカラ拭きをしてください。
- ② P.13の「頑固な汚れの落とし方」を行ってください。

Q. アトピー性皮膚炎の症状があります。
未晒し蜜ロウワックスを使っても大丈夫ですか？

A. まずは、お電話またはメールでサンプルをお申込みいただき、実際にお試しください。

アトピー性皮膚炎や化学物質過敏症の症状を持つ方にもお使いいただいている。しかし、反応は人それぞれ異なることがあるので、ご使用予定の床等にサンプルを塗布してご確認ください。

Q. 塗り直し時期が来ていると思うのですが、作業が大変になるのではと不安です。乾燥時間なども教えてください。

A. 檻水性の有無でその時期を見極め、順に始めれば大丈夫。

檻水性があれば塗り直す必要はありません。そのためメンテナンスサイクルは部屋ごとに異なります。檻水性が弱くなったところから始めてください。塗布・カラ拭き後の乾燥時間は約半日。生活動線を確保しながら部屋を分割して作業をしたり、扇風機やエアコンを利用して乾燥を早めたりするなどの工夫をすれば、毎日の生活の中で塗り直しが無理なくできます。